

令和 3 年 1 月 2 9 日

「手づくり郷土賞」^{ふるさと}認定証伝達式を奈井江町で開催します

～「特定非営利活動法人 日本一直線道まちづくり研究会」が一般部門を受賞～

令和2年度「手づくり郷土（ふるさと）賞」（国土交通大臣表彰）の認定証伝達式を以下のとおり、奈井江町において開催します。

伝達式では、北海道開発局長から受賞団体（特定非営利活動法人 日本一直線道まちづくり研究会）に認定証及び副賞の楯をお渡しします。（式次第は「別添1」参照）

国土交通省では、地域の魅力や個性を創出している社会資本及びそれと関わりがある優れた地域活動が一体となった成果を「手づくり郷土（ふるさと）賞」（別紙「参考資料」参照）として表彰しています。

令和2年度は全国各地から応募のあった32件（一般部門27件、大賞部門5件）の中から、優れた取組として16件（一般部門13件、大賞部門3件）が選定され、一般部門で「特定非営利活動法人 日本一直線道まちづくり研究会」が選定されました。（活動の詳細は「別添2」参照）

【認定証伝達式】

受賞件名：大河石狩川に並ぶ、日本一の直線国道

～日本一の直線が紡ぐ地域の繋がりとお次世代への思い～

受賞団体：特定非営利活動法人 日本一直線道まちづくり研究会（奈井江町）

日 時：令和3年2月4日（木）15：00～

場 所：奈井江町文化ホール コンチェルトホール（奈井江町字奈井江町243-24）

※伝達式（認定証伝達・副賞贈呈）は公開で行います。取材を希望される方は、「別添3」の申込書により2月2日（火）17時までにお申し込み願います。

※取材される場合は、伝達式開始時間の5分前（14：55）までに会場にお越しください。

※記念撮影終了後に、受賞団体との取材時間をご用意します。

※新型コロナウイルス感染対策のため、取材の際にはマスクの着用をお願いします。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

開発監理部 開発調整課 課長補佐 林 秀樹（内線 5475）

開発監理部 開発調整課 上席開発計画専門官 風間 隆之（内線 5470）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



令和2年度「手づくり^{ふるさと}郷土賞」認定証伝達式

受賞件名 大河石狩川に並ぶ、日本一の直線国道
～日本一の直線が紡ぐ地域の繋がりと次世代への思い～

受賞団体 特定非営利活動法人 日本一直線道まちづくり研究会

日 時 : 令和3年2月4日(木) 15:00～15:20
場 所 : 奈井江町文化ホール コンチェルトホール
(奈井江町字奈井江町243-24)

1. 開 式
2. 認定証伝達・副賞贈呈 (北海道開発局長)
3. 挨拶 (北海道開発局長)
4. 祝 辞 (奈井江町長)
5. 閉 式
6. 記念撮影

令和2年度 手づくり郷土賞選定案件概要(北海道内)

【一般部門】 大河石狩川に並ぶ、日本一の直線国道（北海道・奈井江町）
～日本一の直線が紡ぐ地域の繋がりと次世代への思い～

＜活動内容＞

日本一長い直線道路沿線の3市1町の住民が、次世代を担う子供達が自慢できる郷土づくりをしたいと考え、奈井江町の町花を国道に植栽したのが始まりである。団体発足当初からの活動である国道清掃美化活動は17年継続しており、定期的に開催しているスポーツ教室、習字教室は、年間延べ4000人が参加しており、子供達の地元愛の醸成に大きく貢献している。また、ボランティアの高齢者が子供達と世代間交流を図ることで生きがいを感じ、高齢者の社会参加による地域の活性化にも繋がっている。



3市1町の小学生が参加している習字教室



国道12号の歩道の美化清掃活動

＜地域活動団体＞

特定非営利活動法人 日本一直線道まちづくり研究会

北海道開発局 開発調整課 宛 (FAX 011-709-9215)

申込書（報道関係者）

令和2年度 手づくり郷土賞認定証伝達式

日 時：令和3年2月4日（木）15時00分～

場 所：奈井江町文化ホール コンチェルトホール

受賞件名：大河石狩川に並ぶ、日本一の直線国道

～日本一の直線が紡ぐ地域の繋がりと次世代への思い～

受賞団体：特定非営利活動法人 日本一直線道まちづくり研究会

氏 名 _____

住 所 _____

所属（会社名等） _____

連 絡 先 _____

※ ご提供いただいた個人情報は、令和2年度手づくり郷土賞認定証伝達式に関する連絡以外では使用しません。

※ 新型コロナウイルス感染対策のため、取材の際はマスクの着用をお願いします

◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。令和2年度で35回目。

【一般部門】

はじめて受賞する団体を対象とした部門

【大賞部門】

過去に受賞した団体で、その後の活動が発展している団体を対象とした部門

(参考)手づくり郷土賞の過去の受賞案件は以下のURLに掲載しています。
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/>

◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します。

手づくり郷土賞選定委員会（令和2年度）

委員長	秋田 典子	千葉大学大学院園芸学研究科 准教授
委員	河野 まゆ子	株式会社JTB総合研究所 主席研究員
委員	斉藤 俊幸	地域再生マネージャー
委員	真田 純子	東京工業大学 准教授
委員	野澤 康	工学院大学 教授
委員	平野 龍平	富士急行株式会社 社長室アドバイザー

／一般財団法人コレゾ財団 代表理事（敬称略）